

【日時】令和5年4月27日（木） 11時～

【場所】市役所3階 応接会議室

【項目】

- (1) 新型コロナワクチン 令和5年春開始接種について
- (2) 低所得の子育て世帯に給付金支給  
～「プッシュ型」により児童1人当たり5万円～
- (3) 健康寿命延伸！健康づくり推進本部の取り組み
  - ・医療機関と連携した「健康フェスタ」の開催
  - ・健康アプリ「新居浜 KENPOS」最大5,000ptが当たるウォーキングイベント開催
- (4) 新居浜の元気とうまいが大集合！にはまわくわく春まつり2023開催
- (5) 「市議会のペーパーレス化」の本格実施スタートします！
- (6) 令和5年度4月補正予算（第1号）の概要

（市長）

本日は記者会見にご出席をいただきまして、ありがとうございます。新居浜の情報を多く取り上げていただけるよう、記者会見などを通じて行政情報を発信してまいりますので、今年度もよろしくお願ひいたします。

それでは、お手元の会見次第の各項目について、ご説明させていただきます。

まず、「新型コロナワクチン 令和5年春（はる）開始接種について」でございます。

この春の、新型コロナワクチン接種が5月8日から始まります。

対象者は、初回接種を完了した方であって、最終の接種日から3か月以上経過した方のうち、「65歳以上の方」「5歳から64歳までで基礎疾患を有する方」「医療従事者等」でございます。

65歳以上の方には、5月15日の週から、順次接種券を送付し、5月22日から接種開始、基礎疾患を有する方には、感染症対策室への申請により接種券を送付し、5月8日から接種開始、医療従事者等は、各施設でとりまとめのうえ、5月8日から接種開始の予定でございます。

接種は、事前にコールセンターまたはWEBにて予約が必要であり、接種会場は、市内の委託医療機関または高齢者施設でございます。使用するワクチンは、市内の医療機関はファイザー社製オミクロン株対応ワクチン、高齢者施設はモデルナ社製オミクロン株対応ワクチンを予定しておりますが、在庫状況により調整いたします。

なお、まだ初回接種を完了されていない方は、従来型ワクチンの接種を受けることができます。接種費用は、今年度中は全額公費負担となっておりますので、重症化リスクの高い方は、この機会にワクチン接種をご検討ください。

次に、「低所得の子育て世帯に給付金支給～『プッシュ型』により児童1人当たり5万円～」について、でございます。

食費等の物価高騰により、影響を特に受けている低所得の子育て世帯の生活を支援するため、児童一人あたり一律5万円の給付を行うものでございます。

生活に困っている方々へできるだけ早く支給できるよう、令和5年3月分の児童扶養手当受給者と、令和4年度に実施した「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」の対象者に対しては、申請が不要な「プッシュ型」による支給を5月末に行う予定です。また、物価高騰の影響により直近で収入が減ったこと等で対象となる世帯については、申請手続きにより支給することとなります。

6月頃から令和6年2月29日まで申請を受け付け、順次支給を行ってまいります。

次に、「健康寿命延伸！健康づくり推進本部の取り組み」について、でございます。

本市では今年度から、組織横断的な推進体制として「健康づくり推進本部」を設置し、効果的な施策を企画、実践し、市民の健康意識の向上や生涯を通じた継続的な健康づくりに取り組み、健康寿命の延伸を目指すこととしております。

一つ目の取り組みといたしましては、5月14日（日曜日）、あかがねミュージアムで開催されます、住友別子病院の「健康フェスタ」を共催することといたしました。当日は、住友別子病院とともにイベントブースを運営し、市側では、健康づくり・健診案内やPPK体操の紹介、エンディングノートの配布の他、保健福祉マースの展示を行います。また、市と連携協定を結んでいる事業所の健康相談にも参加いたします。

医療と行政の連携の形として、当日是非ご取材いただけたらと考えておりますので、よろしく願いいたします。

2つ目の取り組みといたしましては、健康アプリ「新居浜 KENPOS（ケンポス）」を活用した最大5,000ポイントが当たるウォーキングイベントを開催いたします。

本年3月下旬に運用を開始した健康アプリ「新居浜ケンポス」は、日々の歩数や体重、血圧など自分の情報が簡単に記録でき、健康管理を助ける健康アプリです。アプリを起動するだけで、スマートフォンから歩数を自動で記録できます。1日の歩数に応じて毎日ポイントが貯まり、貯まったポイントは、あかがねポイントと交換して使うことができます。ウォーキングイベントは、実施期間中に「新居浜ケンポス」に記録された歩数に応じて抽選でボーナスポイントが当たるイベントでございます。

実施期間は、5月1日（月曜日）から5月31日（水曜日）まで、抽選でポイントが当たった方へのポイント付与は6月中旬を予定しております。

ウォーキングは、糖尿病や高血圧等の予防につながると言われており、このアプリを活用することで市民の皆様の健康寿命の延伸を目指しております。なお、この健康アプリ「ケンポス」については、現在、全国的な理由でシステムが不具合を生じているようでございまして、鋭意、復旧に努めているところでございますので、ご了承いただきたいと思ます。

次に、「新居浜の元気とうまいが大集合！にはま わくわく春まつり2023開催」について、でございます。

5月3日（水曜日）・4日（木曜日）は、小学生がかき夫となって活躍する子ども太鼓台の運行があり、7地区、計37台が市内を練り歩きます。3日には地区ごとの統一運行も行われ、イオンモール新居浜や中萩きらきら公園などでかきくらべが行われる予定となっております。

5月5日は、10時から15時まで、あかがねミュージアム、観光物産案内所「ここくるにはま」、新居浜駅前「人の広場」において、こどもの日のイベントを実施します。おさかなタッチプールやワークショップなどの体験コーナー、3つの会場を巡るスタンプラリーなどが行われるほか、昨年開催したご当地バーガー選手権におけるグランプリバーガーや七福芋スイーツの販売、キッチンカーなどのグルメコーナーもあります。また、太鼓台ミュージアムでの、次の展示太鼓台である上原太鼓台が登場し、お菓子まきが行われる予定となっております。

企画盛りだくさんのイベントとなっておりますので、多くの皆様にご参加いただき、ワールドウィークを楽しんでいただければと思っております。

次に、「『市議会のペーパーレス化』の本格実施スタートします」についてでございます。この項目は、新居浜市議会からでございますが、令和3年度から議員全員にタブレット端末を配備し、様々な議会活動をはじめ各議員の政務活動に有効活用してきた中、さらなる市議会のDX化を進める取組の一環として、今期（令和5年5月2日から）の議会活動から、議案や議案に関する資料など、議場等で使用するほぼすべての資料をデータ化し、タブレットでの確認となると聞いております。

新居浜市議会では、引き続き、ペーパーレス・DX化の推進を図り、また、より開かれた議会とするため、これまでの本会議に加え、今年度から決算特別委員会や予算特別委員会の様子を放映することも予定されているとのことでございます。

次に、4月14日付けで、給食の支援などの補正予算を専決処分しておりますので、財政課長より説明いたします。

(財政課長)

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを活用した補正予算（第1号）で、緊急的に必要と思われる各事業について専決処分させていただきました。補正額といたしましては、9億5,975万7千円の追加、補正後の予算総額は、524億7,517万7千円となり、対前年度比は、15億3,544万8千円の3.0%の増加となっております。

地方創生臨時交付金を活用した事業の概要でございますが、今回は5つの事業を追加で予算措置いたしました。

補正予算の概要についてご説明申し上げますと、まず、国で方針が示されております低所得者に対する支援策として2つの事業を予定しております。1つ目は上段に掲載しております価格高騰重点支援給付金支給事業費でございます。住民税非課税世帯約18,000世帯に一律3万円を支給する事業費と事務費を合わせまして、5億6,908万円を追加するものでございます。

2つ目は、下段に掲載しております子育て世帯生活支援特別給付金事業費でございます。食費等の物価高騰に特に影響を受けている低所得の子育て世帯に対し、児童一人当たり一律5万円を支給する事業で、対象の児童数は約2,770人と見込んでおります。システムの改修費などの事務費と合わせまして、1億4,755万1千円を追加するものでございます。

3ページをご覧ください。保育所等給食支援事業費につきましては、物価高騰による食材費の高騰に対して、これまで通りの栄養バランスや量を保った給食を実施するため、認定こども園、幼稚園、保育所の食材購入費を助成します。1食あたり10円、月額にして200円の支援を行うもので、事業費は825万6千円となっております。続きまして、下段、学校給食支援事業費につきましては、保育所等と同様に食材購入費を市内小中学生に1食あたり30円を支援を行うもので、事業費は5,700万円を追加するものでございます。

4ページをご覧ください。新型コロナウイルス感染症予防ワクチン接種費につきましては、接種実施に必要な接種体制の構築のために必要なコールセンターの開設委託料や接種券郵送費などを追加するもので、事業費は1億7,787万円でございます。

5ページをご覧ください。これらの事業を賄う経費としては、全て国費となっております。また、歳出につきましては、全て施策費でございます。以上で、専決処分した1号補正についての説明を終わります。